

納涼特集号に投稿を

会員の自由な投稿欄を設けますので600字程度で7月末日までに協会編集部までお届け下さい。写真や絵画も可。

石川保険医新聞

発行所
石川県保険医協会
金沢市尾張町1丁目9番11号
尾張町レジデンス2F
電話 (0762) 22-5373番
発行人 後藤田博之
印刷所 ユーアイ印刷
(会費月額 3,800円)

持論

金沢市立病院の再建案が新聞紙上でもまた取り上げられ、今回は市当局より建築マスタープラン報告書まで提示されました。

先の県立病院の移転時やその後の増床問題の時にも見られましたが、医療整備に関して専門である医師会の意見がどの程度参考にされて来たか、ありましようか。全く無視されて行政は行政の方針通り施行するとしても受けとれそうな姿勢が見られるのは誠に遺憾です。

今回のマスタープランは、あくまで叩き台だと答弁されているようですが、実際に医療担当者である金沢市医師会や県医師会の意見を参考の

健保修正案の欺瞞

—改悪の本質は変わらず—

不可解な 国会運営

全国会の最大の対決法案となっている「健康保険法改正案」が七月十二日の衆院社会労働委員会にて修正可決され、十三日の衆院本会議を通過しました。

これは七月五日から六日にかけて共産党を除く与野党の国対委員長会談や幹事長、書記長会談にて「十二日採択」を事実上合意したからです。しかし、自民党が六月二十八日、七月三日、四日と相次いで提示した「健保修正案」は政府原案の本質にはほとんど触れておらず、「修正」の名に値しないものです。

法案の最大の狙いは健保本人の十割給付の原則を崩すことであり、自民「修正案」は「定率負担導入はあくまで堅持し、法案の原則(本則)二

割負担も「死守」した(「説書」七月八日付)と指摘しているように当面は一割負担、そして最終的には二割負担を導入するという内容であります。

国庫負担の 大幅削減は 残す

さらに「修正案」は①国庫負担ゼロで退職者医療制度を発足させ、②国保に対する国庫負担の大幅削減、③特定療養費支給制度の導入による差額徴収の拡大などには何ら触れておらず、重大な改悪内容を残しています。

一方、政管健保本人に付加給付を新たに認めるとなっていますが、その財源は国が補助しない以上、事業主と労働者が積み立てることになり、結局、中小業者と労働者の負担を増大させることになりま

また、国保の給付率を八割(現行七割)に引き上げる措置を講ずるとなっていますが、実際には「財政事情などを勘案し、健康保険制度の全般に関する検討の結果にもとづいて」となっており、実施時期も財源も明示していないいまいなものですね。

このような改悪の本質に手をつけず、若干の「修正」を取引材料にして悪法成立に手を貸すことは許されせん。しかも与野党国対委員長会談等で「十二日採択」を合意したうえで修正成立を前提に三師会等と細部の交渉に持ち込み、実際に審議する社会労働委員会には採決直前に最終案を提示するという自民党の強引な国会運営に大多数の国民の憤りが集まっています。

日医、日歯をはじめすべての野党及び自民党内の良識ある議員が健保改悪法案の成立阻止の態度を崩さず、同法案を廃案に追い込むよう改めて訴えたいと思います。

健保法案の審議に重大な影響を持つ地方議会での意見書採択を求める運動は着実に実

これでよいのか 金沢市立病院の再建案

上で練られた叩き台とは、とても思われせん。例えば老人病専門(呆け老人、寝たきり老人)にした場合のプランを練って叩き台にするとか

しなないと、全国でも有数の医療過密都市で、このうえ更に総合病院で一層病床を増やすことは、屋上屋を重ねることになり、市民病院が累積赤字

るために採算を度外視してもやらなければならぬこともあります。又住民のニーズに添えていかなければならない面もあります。今、住民が

医療面で一番困っているのは、呆け老人、寝たきり老人を抱えた家族達なのです。われわれ開業医が相談を受けても応えてやれないのが現実です。

石川県内でも六月地方議会に際し、意見書未採択の十九自治体に対し、当協会及び県社会保険推進協議会が請願・陳情しました。特に当協会は地元開業医との連名により陳情書を作成し、直接各議会事務局に提出しました。この結果、山中町、川北町、津幡町、鹿西町、鹿島町、中島町、柳田村の七議会にて意見書が採択されました。従って県内の四十一議会のうち二十九議会(七〇・七%)が健保改悪反対の意志表示をしたこととなります。

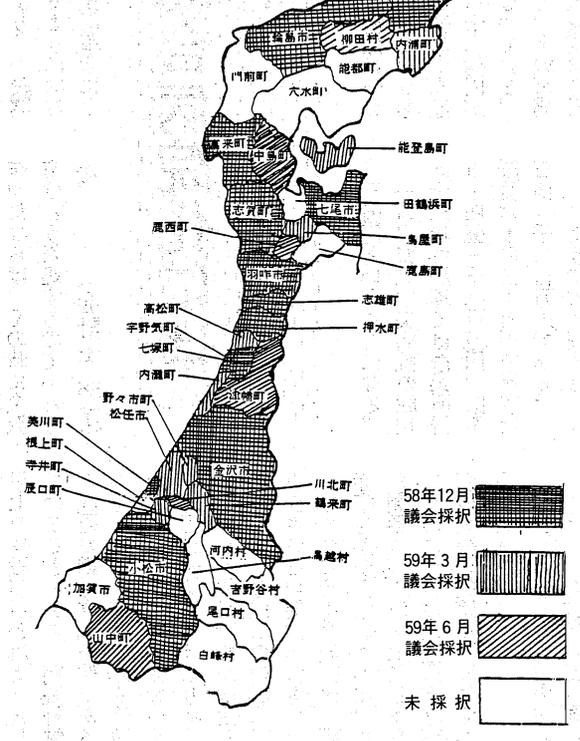
全国過半数の自治体で 健保改悪反対を決議

健保法案の審議に重大な影響を持つ地方議会での意見書採択を求める運動は着実に実

を結んでいます。保団連が七月十日に集約したところ、全国で一、六六八議会が健保改悪反対の意見書が採択されており、これは全議会の五〇・二%を占めています。

現実に医師としてこの矛盾を診療の上で善、又は悪の両面に使い分けることができるはずである。

健保反対地方議会
意見書採択状況



医心凡語

傍らの秋草の花語
美しくかな
若山牧水
人間には病いと寿命命がある。病いと寿命とは死に至らない。そこに生命という要因が加わらないと生命は終りを告げない。医学で以って疾患は割り切れるけれども寿命は割り切れないというジレンマがある。

しかし、如何に医学の達人といえども事自らの健康に関しては危いのが常である。鳥が將に死せんとするやその声は悲しい。人間もまた死に對面した時、その声は良しである。ホスピスは近代医学の分野になりつつある。亡びし者の美しさもさることながら、如何に美しく老いるかと共に、如何に美しく死にゆくか他人事ならず、今の中

焦点

金沢市立病院建築マスタープランをめぐって

Concentration of Opinions

現有施設の整備で十分

人口比での病院数は石川県全体としても多く、とくに都市部に集中していることは衆知である。この現状においてこのたびの市民病院の再建築は、既在の医療機関より内容的に進歩したものとか、住民に特別に必要なものを作るといふ新しいころもは何もない。このような形で市民病院の拡張整備は金沢市内の総合病院間の競争を激化させるだけである。

公的事業の在り方に疑問

新病院が拡大されたからといって、患者の数は大して増加するともいえないので、あまり関心はない。

市民病院が拡大されても、現在の金沢市全体の医療水準が高まったとは考えにくい。又、赤字覚悟で拡張するというならば、これまで赤字を理

る。最近の結核治療剤の発達により外来診療で治療する患者が多くなったこのごろ、市民病院で四〇床を確保しなければならぬ理由はない。

同じように、primary careの部門でも、開業医で間に合っているものの上に、それと競合するようなものを作ってはならない。

今、金沢市の医療の中で何が求められているかを把握し、それに応ずることこそ必要である。

そしてその必要なものとは伝染病関係施設と、老人病棟であると思う。

つまり、現有施設の整備だけで充分である。

(国立系病院事務 50才)

未来志向のない前近代的な病院構想

由に、市民病院が県外の業者から薬を購入していたことの正当性が理解できない。県内業者は多額の市民税を払っているのだから、県内産業者を振興してこそ公的事業の意味があると主張したい。

(業関係者 58才)

病院間の競争が激化するだけ

公立総合病院の競争の激化は避けられない。競争して市民のためになるような発展をとげる場合ならともかく、国家的には低医療政策の現状では患者負担の増加のため受診率の向上も望めず、競争により勤務医のノルマはきびしくなり、労働環境は悪化すると思う。

(公的病院勤務医 48才)

大総合病院化には反対

石川県の総保険医療費は一カ月に約一〇二億円。そのうち公的病院のそれが約二十六億円で、差し引き八十六億円が開業医の収入となっている。人口比から考えて、金沢市開業医の取り扱う医療費は月三十三億円ということになる。

一方、県立中央病院の昭和五十七年度決算では医療所得五十四億一千八百万円、医療経費六十億三千三百万円で赤字は五億一千二百万円である。

このように大病院経営では



(注) 軍艦島は珠洲見付海岸に屹立している。家持の歌「珠洲の海に朝びらきして…」にがまず心に浮かぶ。

全国自治体病院の経営は、昭和五十六年度で一般会計から一千九百六十九億円を病院収入に繰り入れても五四六病院(全体の五六・九%)で赤字を出し、その額が六五五億円になっていました。自治体病院全体の累計赤字は二千七百六十九億円に増加し、経営の悪化が一段と進んでいます。(地方公営企業年鑑五十七版より)

こともあります。その極端な例が若手県で、全国一多い二十八の県立病院を運営しています。

プラン報告書が提示されましたが、この報告書は前編と後編が矛盾している報告書として不適当だと思えます。廃

再建意義のないマスタープラン

だが金沢市の場合、全国でも有数の医療過密都市です。今回、金沢市民病院再建築として市当局より建築マスター

案にすべきです。前編では大

(金沢市 大野幸治 内科開業)

学病院が二つもあり、総合病院の数やベッド数、医師数は全国平均を遙かに上回って

る。前編では大

る。前編では大

る。前編では大

る。前編では大



佐部施設長(右から3人目)を囲んで、あかしあ荘の概要説明を聞く。18名参加 (6月17日)

保険医協会への期待——

見学会に終らせないで

金沢市 白崎 良明

努力がみられ、心暖まる思いをいたしました。

四月オープンのあかしあ荘

あかしあ荘は宇ノ気・七塚両町と住民が参加する第三セクターが開設したそうです。

本年四月オープンで建設も新しく、トイレや床式暖房なども工夫され、非常に快適な感じでした。家族の方がお孫さんをつれて面会にみえており、生活の場として地域の中で家庭とより結びつけていく

▽第三回施設見学会に参加して△

老人にやさしい暮らしの場を

金沢市 大友 鈴代

第三回施設見学会が、六月十七日(日)に行われ、特別養護老人ホーム「あかしあ荘」と、県立高松病院老人病棟を見学いたしました。

「あかしあ荘」は有料ホームで、今年四月に開所されたところ。設備の面では、施設長さんの長年の経験と努力が各箇所に現れ、清潔に保たれている。又、おむつ交換も一日七回、褥瘡のある方も積極的に入浴させ、清潔面にも気付か

っておられました。御夫婦で入所されている方が二組いらっしゃるといふ話に、ほほえましさを感じました。入所される家族の方々の面接に、必ず在宅ケアを訴えられるという事でした。

午後より県立高松病院・老人病棟を見学いたしました。地域医療の役割も大きく果たされているこの病院では、全体の六十五％は能登地区の方だそうです。又、老人病棟五

〇床は満床で増設工事も進められておりました。ねたきり老人の意識調査結果のお話では、近代化され、核家族化された生活の中に老人のやさしい場が失なわれていると指摘されました。予定時間を一時間も延長する見学、質疑応答が行われ、お忙しい中、御説明いただいた諸先生方に厚くお礼申し上げます。

今回の施設見学会を終え、ボケ老人や寝たきり老人をかかえ、懸命に介護する家族の方々の精神的・肉体的な苦勞が一部でも理解できたように思っています。

昨年二月に施行された老人保健法は、これらの老人を、入院医療から家庭医療への転換をはかっているといえます。しかし、根底にある諸問題を把握しないまま実行され、老人だけでなく、それをとり囲む家族にも大きな影響を与えていると思えます。「生活の場」としての施設も必要ですが、急降下で高老化社会へと進む中で、私達は、今一度「老後をどう生きるか」ということを深く考えてみる必要があるのではないのでしょうか。

（石丸耳鼻咽喉科）
（医院勤務）

知っておきたい医療保険用語

差額徴収を拡大する 特定療養費支給制度

最高三〇パーセントぐらゐのアップになるそうです。軍事費を優先させ、医療・福祉のつけを国民にまわす「臨調・行革」の政治の一端をみた思いで、憤りを感じるとともに、費用負担によって老人に差別がもたらされるようなことがおこってはならないとつよく思いました。

老人病棟を増床中の 県立高松病院

県立高松病院は老人病棟をみせてもらいました。病棟全体がきわめて暗く、病室もただ寝るだけの空間という感じで人間の生活空間からはほど遠い感じでした。

入院患者のほとんどが呆け老人であることから、現場の医師・ナースのみならずは大変、苦勞してとりにくくおられるようでしたが、公立病院として、もう少し力を入れて生活体験と結びつけた病棟医療のあり方など取りこんでほしいと思いました。

療がかかりすぎるからこれを「特定承認医療機関」として一般病院と区別し、医療費は窓口でいったん全額払う療養費払い制が導入されようとしています。

第二に、現在は大学病院での高度医療は学用患者費と一般研究費などを当てる患者に費用負担をかぶせることはしていません。しかし、今後は高度医療は保険外となり、全額患者負担となってしまう。

第三に、一般の病院でも「差額徴収」が自由化されるといふ問題があります。これまで厚生省は差額ベッドはできるだけ解消するといっていた方針の一八〇度転換でありました。差額ベッドだけでなく給食代、看護代、診察代などにも差額徴収が広げられることが企てられています。

このように今回の健保改善案は医療保険制度の原則を崩す重大な問題を含んでいます。

しいと思いました。と同時に、入院患者の分析をおして在宅呆け老人対策等を行政の施策として積極的に推進してほしいと思いました。

私もこの一〇年間、ねたきり老人の在宅医療にとりくんできましたが、生活の場と結んだ施設と在宅介護を連携する

る福祉制度の必要性を痛感してきました。今回の見学会に参加して大変勉強になりました。今後、協会として見学会におわるだけでなく、地域医療のなかで提言ができるよう研究活動として継続できたらとねがっています。

（健生病院院長）

理事会だより

〔協議事項〕

一、医療保険改善反対の運動対策

健保修正案をめぐって自民党から日本医師会をはじめ三師会及び野党への折衝が強力にすすめられている折、法案の成立阻止で野党が最後まで奮闘するよう協理理事の連名で衆参両院社会労働委員会の全議員（六十一名）に対し、申し入れを行う。

二、創立十周年記念行事について

(1) 協会十年史の編集計画 保険医協会十年の歩みを歴史機関紙部長の執筆によりまとめ、明日からの糧を見出すために十年史を発刊する。総論、各論（各部の活動）の外、十周年記念座談会、パネル展、トピックスなども掲載する。

十月をメドに七百部発刊する。

(2) 記念ゴルフ大会の開催 (六面に記事)

〔会務報告〕

一、組織

医科会員 三三三名
歯科会員 一〇一名

五月十三名、六月十三名の新人会があり、五十九年

度会費達成目標に医科七名、歯科九名と迫っている。

二、共済
グループ保険第四次募集の結果、三社合計で新規加入二十名、保険金額九億七千万円、新入会十二名となったが、募集目標の五三・八％の達成に留った。

三、保険
第六回審査問題に関するアンケートを七月中に実施する。

前回の設問の外に「指導を受けた方の印象」を付け加える。

四、機関紙
本紙に金沢市立病院建設マスタープラン構想につき、広く各方面からの意見取材して紙上討論（一焦点）を企画する。(二面)

五、文化
第九回家族・従業員レクリエーションの参加状況、定員八十名のところ、すでに七十三名の申込みがある。

六、経営対策

主要薬価の購入価情報調査及び従業員給与・待遇等に関するアンケート調査を近く実施する。

研究会報告

小児の慢性疾患

—若年性糖尿病を中心にして—

金沢大学医学部小児科講師

鈴木 祐吉 先生



機能の廃絶による増悪、④完全型DMの四つに分けられる。われわれが金沢大学小児科に糖尿病外来を設けてから約三年になり、約十五例のIDDM患者を扱ってきた。この間のわれわれの経験やコントロールをいかに良くするかという点について講演させて頂いた。

糖尿病性ケトアシドーシスの治療については、補液、電解質の異常の矯正、Low dose insulin infusion によるインスリン投与について述べた。

このインスリン投与法はいくつかの点で皮下注よりも優っており、安全性が高く、低血糖、低K血症の危険性が少ないことを強調した。

次にハネムーン期から完全型DMにおける治療では、インスリン療法、食事、運動について述べたが、発育期にあたる小児では余り厳格な食事療法は好ましくないこと、従来の糖尿病食が栄養学的にアンバランスなものであること、運動に関しては、自由にクラブ活動等をさせているが、低血糖対策だけは考慮いれること等を教育・指導していることを述べた。

他の、低血糖時の処置、ソモジ現象、経口摂取不能時における糖尿病患者に対する補液についても言及した。

◎本稿は六月二十二日、研究会の講演要旨であり、講師の鈴木祐吉先生にまとめていただきました。

「日頃感じている老人に対する先入観とか特性をわかっていないつもりでしたが、孤独になっていく老人の心を理解して接していかない自分に気づきました。」(松任・准看護婦・勤続二年)

「入院患者の七〇%が老人の職場で勤務していますが、忙しい場合など患者の訴えを充分聞いてあげられないことが度々あります。講演をお聞きして、自分が患者だったら、と常に老人患者の身になって仕事をしたいなと思っています。」(輪島・看護婦・勤続六年)

「おかあさんもたまには勉強しないとね。と娘達に夕食は自分で用意するようにと電話し、勤務先から三〇分、自動車にのり、やってきた甲斐がありました。

忙しさと慣れのせいにして、食事介助の時、おむつ交換の時、要領よく物のように扱っていただけか。終末をむかえつつある老人に対する私たち看護婦の一つ一つのケアが、「生きてよかった」と思ってもらえる『生きのびるのびる』思わせてしまう程のきびしさが問われているのだと思います。」(輪島・看護婦・勤続十六年)

共感を呼んだ 医療従事者講習会

六会場で五九四名が参加

医療従事者のための講習会は五月の三六場にひきつづき六月にはいり、七尾(九日)、輪島(十六日)、松任(二十一日)の三会場連続開催され、合せて一〇五医療機関五九四名が参加した。

今回の高間先生の講演は「老人患者への関わり方と日常生活上の看護について」というテーマで各会場とも老人患者の収容率の高い病院勤務の看護婦さんや特別養護老人ホームの寮母さんの参加が目立

た。

「日頃感じている老人に対する先入観とか特性をわかっていないつもりでしたが、孤独になっていく老人の心を理解して接していかない自分に気づきました。」(松任・准看護婦・勤続二年)

「入院患者の七〇%が老人の職場で勤務していますが、忙しい場合など患者の訴えを充分聞いてあげられないことが度々あります。講演をお聞きして、自分が患者だったら、と常に老人患者の身になって仕事をしたいなと思っています。」(輪島・看護婦・勤続六年)

「おかあさんもたまには勉強しないとね。と娘達に夕食は自分で用意するようにと電話し、勤務先から三〇分、自動車にのり、やってきた甲斐がありました。

連載

窓口で役立つ

社会福祉ガイド



答

児島美都子、大野勇大編

中央法規出版

定価 二、〇〇〇円

③「身体障害者難病百問百答」

児島美都子監修

大野勇夫、見浦康文編集

医療と福祉に関する

ガイドブック

(その一)

皆さん方が、制度の活用のため役所の窓口を訪れた時、難解な説明を受けたことはないでしょうか。そのうえ「取りそえる書類」「印かん」「所得による制限」「併給の禁止」という具合になると頭

が痛くなり、「もっとうでもよい」と言っただけで帰らなくなる思いをもったのは皆同じではないでしょうか。これは、日本の社会保障の貧困さを覆い隠すための複雑さであり、制限であると思えます。

以上のような難解さと、社会保障の運動の高まりの中で社会保障の利用の実務的な本がたくさん出版されています。ここでは、医療と福祉に限り紹介してみます。

①「医療相談の手引き」 児島美都子著 日本看護協会出版会 定価 一、〇〇〇円

②「改訂医療福祉相談百問百答」 定価 九八〇円

③「医療・福祉11番」 谷みゆき、大田貞司共著 健友館 定価 九八〇円

④「健康保険のじょうずな使い方」 渡辺清著 笠原書店 定価 九八〇円

⑤「改訂医療福祉相談百問百答」 定価 九八〇円

強引な通信販売の 『労基広報』

「注意」

労働基準調査局発行の「労基広報」(毎月二回発行、年間購読料三万六千円)という機関紙が数年前から各病医院に郵送されています。この団体は一方的に機関紙を郵送してきて、後日、購読料を請求するいは集金に訪れるという強引な通信販売を行っているという事実は、先生の手帳等に記載しておけば、後日集金に訪れた時の証拠になります。

この他、強引な通信・訪問販売がありましたら協会までご相談下さい。各地協会並びに関係当局と相談のうえ対処致します。

なお、先生のご厚意により本紙九月号より「医療従事者と医療事故予防」と題して事例紹介を中心に一年間連続することとなりました。ご活用ください。

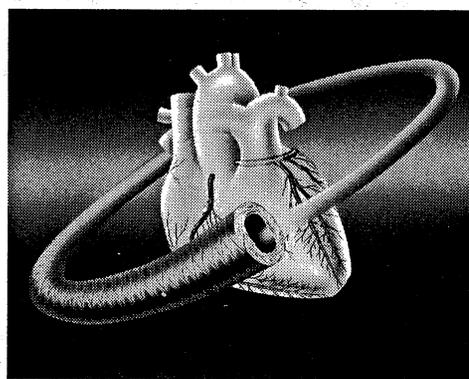
新しいタイプの狭心症治療剤 新発売

シグマート錠は、1975年、中外製薬株式会社研究所において合成・開発された新しいタイプの狭心症治療剤です。

- ①冠血管を選択的に拡張し、冠血流量を持続的に増加させます。
- ②冠血管の緊張を緩和し、スパズムを抑制します。
- ③心拍数・刺激伝導系・心筋収縮力に対してほとんど影響を与えません。血圧はやや下降、静脈還流量は軽度減少させます。
- ④各種病型の狭心症に有用性を示します。

(効能・効果) 狭心症
(用法・用量) ニコランジルとして、通常、成人1日15mgを3回に分けて経口投与する。なお、症状により適宜増減する。

*「使用上の注意」は添付文書をご覧ください。



薬価基準収載

狭心症治療剤(ニコランジル) **シグマート** 2.5mg 錠 5mg SIGMART.

中外製薬

歯科会員の百名突破で

歯科部会づくりを始動

6月30日、会員懇談会を開く

六月三十日(土)、歯科会
員懇談会を金沢商工会議所特
別会議室で開いた。

協会あげて とりくむ

当日は協会役員として平松
副会長が同席し、「協会設立
十周年にふさわしく、会員の歯
科会員百名を突破し、歯科医
療補助者のための講習会を成
功させるなど、歯科世話人の
先生方のご努力に感謝する。
今後、歯科・医科隣接領域の
研究会や世話人会、歯科部会
づくりに協会をあげて努力し



ラインハルトの店頭立つ筆者(右側)

ドイツパン・ケーキの店、
ラインハルトを御紹介いたし
ましょう。五十六年十月に開
店案内のチラシを見て、ドイ
ツパンの文字にひかれて買い
に行ったのがこのお店を知っ
たはじまりです。

ドイツパン・ケーキの店、
ラインハルトを御紹介いたし
ましょう。五十六年十月に開
店案内のチラシを見て、ドイ
ツパンの文字にひかれて買い
に行ったのがこのお店を知っ
たはじまりです。

お店の御主人は神戸フロイ
ンドリーフ(NHKドラマ風
見鶏のブルックマイヤー)で
修業され、その道のライセン
プキン・チェリー等のパイや

ドイツパン・ケーキの ラインハルト

ていきたい」と述べられた。
討論では、「一昨年実施し
た歯科会員アンケートをもと
に歯科医療補助者のための講
習会を催したが、十七医療機
関、四十四名参加し、連続開
催を望む声が高い」「有名人
講師を招いた歯科学術研究会
を開くよりは、医科・歯科一
体の協会の有利性を生かした
隣接領域研究会を開くなど、
実利ある企画をすすめてほし
い」などの要望が出された。
また、健保情勢にも触れ、
「一部負担の陰に隠れた医療
費抑制の名のもとに、審査・
指導・監査の強化が予想され
今後は歯科医師会の立ち合い

もなく指導され、指導即監査
ということになり、歯科医師
会のチェック機能が骨抜きに
なるのではないか」といった
意見や、歯科医師過剰問題な
ど多岐にわたって討論された。
積極的に健康
なんでも相談
に参加を

大矢地域医療対策委員は、
「各地で行っている健康なん
でも相談での参加住民からの
歯科に対する質問が多い。口
腔保健衛生に力を入れておら
れ、院内で歯みがき教室など
ブラッシング指導されている

先生も多いと思われる。住民
からの健康相談の申し込みが
あれば積極的に地元歯科会員
に相談医になっていただけ
よう働きかけるとともに、口
腔の病気をテーマにして婦人
会等、住民団体に呼びかけ、
相談医としてこちらから産科
・歯科・小児科の先生が参加
することが医科・歯科一体に
つながるのではないかと述べ
た。

訂正とおわび

本紙前号六ページの「古
つつみ」(井戸端会議と
漬物)の記事中、一段八行
目の「八百屋、干物、果物」
を「八百物、干物、果物」
と訂正します。
又、同記事の末尾「中野
外科医院院長夫人」を「中
野外科医院院長夫人」に訂
正します。筆者はじめ読者
のみなさんに迷惑をかけ
たことをお詫びします。

のような歯科会員懇談会を今
後も開催し会員の生の声を生
かす意見交換の場とするこ
もに、是非とも学術部の先生
方と連携をとりながら歯科・
医科の隣接領域医学懇談会を
開いていきたい」としめく
った。

共済部だより 大幅に改善される 保険医年金制度

保険医年金制度が大幅に
改善されます。
一、加入口数限度を一人三
〇〇(従来二〇〇)まで
拡大。
二、年金時代からふさわし
く、一人の加入口数限度を
従来の二〇〇から三〇〇(月
額三〇万円)まで拡大し、
大型年金として、一層、ご
利用いただけるようにいた
しました。
三、石川協会では九月一日か
ら十月二十五日まで保険医
年金を募集しますので、こ
の機会に新規あるいは増口
加入をおすすめいたします。
二、取扱条件の緩和と簡
素化を図り「払込中断」
制度を新たに実施。
これまでの掛金中断(払
済)の取扱いは、作業中な
どやむを得ない事情の場合
のみ受理しておりました。
今後は取扱条件を緩和
し、一時的に掛金の払込中
断を希望されるときは、一
定期間の掛金払込中断を取
扱うことといたします。

に「未入脱退」制度を実
施。
現在、掛金の未入が重な
っても特別な取扱いはして
おりませんでした。昭和
五十九年九月分の掛金より
未入回数が通算六回(六ヶ
月分)となり、その
後の掛金払込が出来なくな
り、本制度から脱退の取扱
いをさせていただくこと
になります。従いまして、万
一掛金が未入となりまし
たら、掛金未入のご案内をい
たしますので、ご入金のお
手配をお願い申し上げます。
もし、掛金の払込みが困
難な場合は、払込中断制度
のご利用をおすすめします。
未入のまま放置されますと、
その期間は付利されません
のでご注意ください。掛金の
払込中断をご希望のときは、
保険医協会へご相談くださ
い。

創立10周年記念ゴルフ大会

日時 9月15日(土・祭) 午前8時スタート
会場 金沢ゴルフ場(金沢市蓮如丁二)
定員 32名(定員に達し次第締切ります)
参加費 三、〇〇〇円

主催 石川県保険医協会

保険医協会創立行事の一環として協会初のゴルフ大会を企画しま
した。会員諸氏のご参加をおすすめ致します。当日は連日初日です
のでお早目にお申込み下さい。(企画担当者 横井 衛)

御案内

注文すればミートパイもあり、
カップ型はウォーナッツ・チ
ョココップ、他に生クリーム
のものもあります。
最後に、クリストシュトー
レンについてですが、その起
源と意味ははっきりしていま
せんが、キリスト誕生を祝っ
て作られたものといわれてい
ます。これは十二月だけつく
り、型も馬蹄形に箱には薫を
敷いて詰めます。中味はくる
み、アーモンド、レーズン、
チェリー等、バターは生地全
体の半分程度の量がいり、
日持ちは二カ月位です。お店
は月曜日がお休みです。
(金沢市高尾三二八九二、
電話九八・八二二番)
(野々市町 小野木恭子)